

沿革

History

1950

昭和25年5月10日
広島県高等学校体育連盟野球部から独立し、広島県高等学校野球連盟発足

1951

昭和26年10月
広島観音、第6回国民体育大会で全国優勝。

1955

昭和30年
広島県を広島、呉、東部、北部の4地区に区分け。

1957

昭和32年8月
広島商業、第39回
全国高等学校野球
選手権大会優勝。



1959

昭和34年7月
全国高等学校野球選手権大会 地区割再編成、広島県「単独県」となり「広島大会」と呼称。

1961

昭和36年4月
財団法人 日本高等学校野球連盟
創立。

沿革 History

1965

昭和40年

ハワイ選抜チームが来日、広島選抜と対戦。3-2で広島選抜の快勝。

1967

昭和42年

日米親善高校野球全日本選抜チームのメンバーとして、宇根洋介(広陵)、河井昭時(広陵)の両君が選ばれ、派遣選手として活躍。

1970

昭和45年

第4回日比親善広島県高校選抜チーム、フィリピン派遣。6試合行い、全勝の成績を残す。

1973

昭和48年8月

広島商業、第55回全国高等学校野球選手権大会優勝。



1974

昭和49年

金属製バット採用。夏の大会から初登場。

1976

昭和51年3月

崇徳、第48回選抜高等学校野球大会初出場、初優勝。



沿革

History

1976

昭和51年

広島県選抜高校野球チーム、フィリピン(2回目)、台湾へ派遣。

1977

昭和52年

ハワイチーム来広、日米親善高校野球広島大会、5-5(7回日没)引き分け。

1977

昭和52年8月

広陵(軟式)、第22回全国高等学校軟式野球選手権大会優勝。

1980

昭和55年

連盟設立30周年。「創立三十年記念誌」発行。

1982

昭和57年4月

「高校野球責任教師の手引き」を発行。加盟校に配付。

1982

昭和57年10月

広島商業、第37回国民体育大会優勝。

沿革 History

1984

昭和59年6月

カリフォルニア州選抜来広、日米親善高校野球広島大会、12-11逆転勝利。

1986

昭和61年7月

第68回全国高等学校野球選手権広島大会において、33ホームの新記録を達成。

1986

昭和61年10月

広陵(軟式)、第41回国民体育大会で全国優勝。

1988

昭和63年7月

第70回全国高等学校野球選手権記念広島大会において、36ホームの新記録を達成。

1988

昭和63年8月

広島商業、第70回全国高等学校野球選手権記念大会優勝。



1988

昭和63年8月

広陵(軟式)、第33回全国高等学校軟式野球選手権大会優勝。

沿革 History

1990

平成2年
連盟創立40周年。「創立四十年記念誌」発行。

1991

平成3年3月
広陵、第63回選抜高等学校野球大会優勝。



1992

平成4年
日本・ブラジル親善高校野球大会、8-1で勝利。

1995

平成7年
地区再編。4地区から6地区(広島西、広島東、北部、呉、尾三、福山)に編成替をする。

2000

平成12年
連盟創立50周年。「広島県高校野球50年史」発行。

2000

平成12年8月
広陵(軟式)、第45回全国高等学校軟式野球選手権大会優勝。

沿革

History

2001

平成13年
野球部指導者マニュアル書「責任教師必携」を作成。

2002

平成14年10月
崇徳(軟式)、第57回国民体育大会で全国優勝。

2003

平成15年3月
広陵、第75回記念選抜高等学校野球大会優勝。



2006

平成18年
米国選抜チーム来広、日米親善野球試合、8-8(引き分け)。

2009

平成21年7月
Mazda Zoom-Zoom スタジアム広島落成。選手権広島大会全県総合開会式を同球場にて開催。

2010

平成22年
連盟創立60周年。「創立60周年記念記録集」発行。

沿革 History

2012

平成24年4月
財団法人 日本高等学校野球連盟、
公益財団法人に移行。

2012

平成24年5月1日
任意教育団体から一般財団法人に
移行、法人登記手続きを完了させる。



2013

平成25年7月28日、30日
第95回選手権広島大会決勝において、瀬戸内対広島新庄、延長15回
まで0-0で引き分け再試合。再試合
の結果、1-0で瀬戸内が優勝。



2014

平成26年8月28日～31日
崇徳(軟式)、第59回全国高等学校
軟式野球選手権大会準決勝において、中京と対戦、延長50回(試合時
間10時間超)という長丁場を闘いな
がら惜敗。

2015

平成27年
春季地区大会・県大会から、タイブ
レーク制が導入。

2017

平成29年10月
広陵、第72回
国民体育大会
優勝。



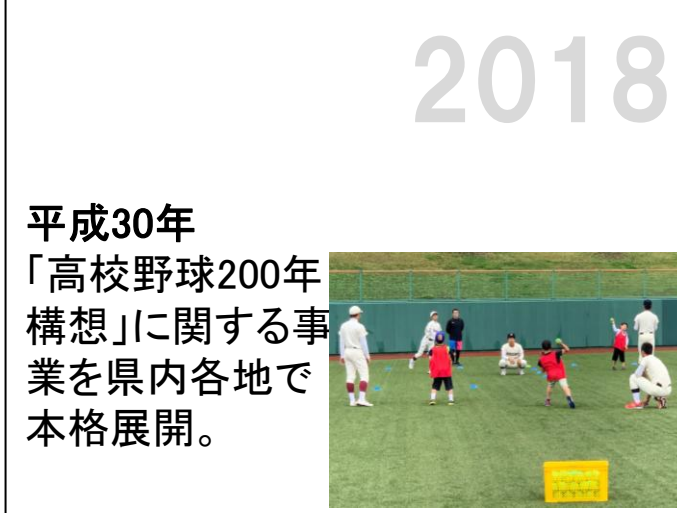
沿革 History



2018

平成30年7月

平成30年7月豪雨災害の影響で、第100回選手権記念広島大会は10日遅れで開幕。



2018

平成30年

「高校野球200年構想」に関する事業を県内各地で本格展開。



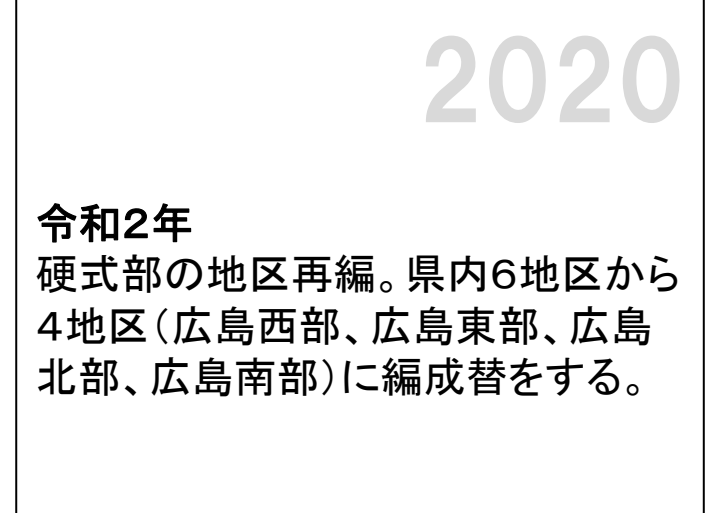
2020

令和2年

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、選抜大会、春季県大会、選手権大会は開催中止となる。開催した大会も感染拡大防止のため「無観客試合」で実施。

令和2年7月

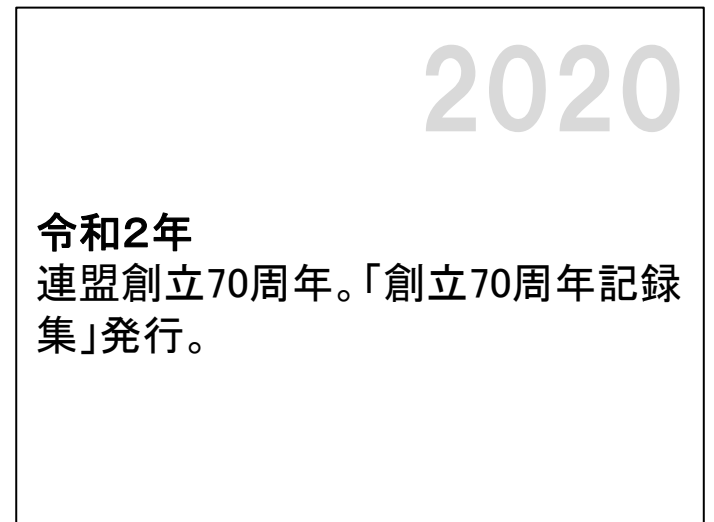
硬式、軟式の選手権大会に替わる代替大会「令和2年度夏季広島県高等学校野球大会」、「令和2年度夏季広島県高等学校軟式野球大会」を開催。



2020

令和2年

硬式部の地区再編。県内6地区から4地区(広島西部、広島東部、広島北部、広島南部)に編成替をする。



2020

令和2年

連盟創立70周年。「創立70周年記録集」発行。

沿革 History



2023

令和5年6月

二松學舎大学附属高校(東京都)を招き、令和5年度招待試合を開催。春季県大会上位3校(広陵、広島新庄、崇徳)と対戦。

2023

令和5年

小林隼翔(広陵)君、U-18に選出。主将としてチームを牽引、第31回WBSC U-18ベースボールワールドカップで優勝。



2024

令和6年

濱本遥大(広陵)、高尾 響(広陵)の両君、U-18に選出。第13回BFA U18アジア選手権で準優勝。